

10月1日
(木)

秋本番！お月見茶会と獅子舞

飯山幼稚園で初めてのお茶会がありました。お茶会は、地域のお茶の先生を招いて、お茶の作法を体験したり、



お抹茶やお菓子を頂いたりします。この園舎で初めてのお茶会で、子どもたちは緊張した様子でしたが、真剣な眼差しでお抹茶を点てたり、運んだりしており、いつもより少し大人びた様子が見られました。

初参加の年少組さんは、お抹茶を飲んで「おいしい！」と言う子もいれば「にがーい！」と言う子もいて、様々な感想が聞けました。

十月に入ると、幼稚園に地域の獅子が来てくれました。近くで見る大迫力の獅子に驚いたり「かっこいい！」と目を輝かせたり、怖くて涙が出てしまう子もいました。次の日から早速獅子作りが始まり、牛乳パックやお菓子の空き箱で自分なりの獅子を作り、音に合わせてなりきって遊ぶ様子が見られました。どちらもとても楽しい経験になりました。

9月15日
(火)楽しかったね！
おじいちゃん
おばあちゃん

子育て支援センターの子どもたちは、

日頃よりお世話になっている子育てボランティアの「げんき会」「ももちゃんくらぶ」の皆さんと楽しい時間を過ごしました。

いろいろな色の風船を膨らませてもらい、ポンポンと突いて遊んだり、紙コップを使ってのおもちゃ作り

では、お母さんと一緒に作り、出来あがったおもちゃで、楽しく遊ぶことができました。

また、ヨーヨーすくい等もあり、たくさんのおもちゃの材料を準備していただいたおかげで、笑顔いっぱいの子どもたちでした。

お礼に手作りのカゴを渡しました

どの風船にしようかな



支援センターに来られている方は県外出身の方も多く、日頃おじいちゃん、おばあちゃんのかかわりが少ないお母さん方や子どもたちにとって温かいふれあい、心地よいものだったことでしょう。これからも様々な経験を通して心豊かに育ててほしいと思います。



よりよい職業選択をするために

飯山中学校 二年一組

小学生の頃は「将来は？」と聞かれたらためらうことなくあこがれの職業を答えていた。今は、やりがいをもって、家族のために働きたいとは思っているが、どんな職業に就きたいのか迷っている。

先日の進路学習で、男性が育児休暇をとることに話して話合った。「二人で育児をした方がお互い共感できる所が増える」「子育てに自信がなくても二人で相談できる」という賛成意見に対して「給料がもらえずに生活できなくなる、仕事の時間を短くしたり土・日に確実に休みをもらったりするくらいでよい」「どれほどの人に迷惑がかかるかと思うとあり得ない」という反対意見があった。

この学習を通して、私は男性が育児休暇をとることに賛成の人が多くてびっくりした。また「男性も女性と同じように育児をする権利がある」「お金が十分貯まるまで出産しない、まずは望む職業に就く」「育児休暇がとりやすいことも職業選択の基準に入れる」等の友達の様々な考えが聞けて勉強になった。そして、私達が仕事に就く頃には「男性の育児休暇はもっと増えているんだらうなあ」と思った。



学級全体で



班の中で